特集

市図書館の新しいサービスで 読書習慣 はじめませんか

○○の秋と言えば、何を思い浮かべますか。食欲の秋やスポーツの秋など、過ごしやすい気候の秋にさまざまなことを楽しむ人が多いと思います。今回は、読書の秋として、市図書館の新しいサービスなどを紹介します。

問市図書館　TEL 36-3339

電子図書館サービス開始

電子図書館サービスとは、来館しなくてもインターネットを通じて24時間いつでもどこでも電子図書を楽しむことができるサービスです。図書館の開館時間にかかわらずいつでも本を借りることができ、幅広い世代の皆さんが利用しやすくなりました。電子図書とは、図書館にある本を電子化したものではなく、出版社が図書館で貸し出してもよいと許可した電子図書の中から職員が選書し、取りそろえたものです。そのため、図書館に所蔵がなくても電子図書で読むことのできる本や資料も多くあります。また、文字を大きくできる機能や音声の読み上げにより耳で聞くことのできるものもあり、より図書が身近になりました。

セルフ貸出機

借りたい図書を選び、自分で図書のバーコードをスキャンして借りることのできるセルフ貸出機を設置しました。（1回に借りることができる図書や資料は10点以内です。）

▲セルフ貸出機

【操作手順について】

①画面の「本を借りる」をタッチする。

②図書利用カードのバーコードをスキャンする。

③図書のバーコードをスキャンする。

④全ての図書のスキャンが終わったら完了をタッチする。

▲図書利用カード

読書の記録帳

セルフ貸出機で図書を借りた後は、読書の記録帳に借りた図書を記録することができます。読書の記録帳は、金融機関の通帳のように、借りた図書が記録され、今までに借りた図書の履歴を見返すことができます。

読書の記録帳は、市在住の絵本作家高畠純先生のオリジナルデザインです。図書利用カードを持っている人は、誰でも無料で作ることができます。

▲読書の記録帳（表紙）

毎月の展示やイベント

市図書館では、毎月、社会の出来事や四季を感じられる展示や楽しいイベントを開催しています。今月は「戦争と平和」をテーマにした平和学習展を開催中です。

▲夏休みの催し 恐竜展

また、毎週土曜日には、「おはなしひろば」としてお子さんの年齢に合わせた読み聞かせを行っています。

今月のおはなしひろば

▼日時 4日、11日、18日、25日
いずれも土曜日10時30分～

教えて！館長さん

電子書籍の貸出冊数・期間は？

貸出点数は2点まで、貸出期間は14日間です。

図書館開館時間中に返却に行けません。

図書館が閉館しているときは、入り口東側の返却ポストに返却してください。

山県市図書館館長の岡山敏明です。

図書の予約やリクエストはできますか？

1人につき5点まで、図書館カウンターにある申込書から予約やリクエストができます。

館長から皆さんへ

市図書館では、「いつでも、どこでも」図書を借りていただけるよう、電子図書を導入しました。利便性が一層増し、大変好評です。

また、近年はその時々の社会の出来事や季節のイベントなどに合わせて関連コーナーを設け、より多くの利用者の皆さんに図書を手にとっていただけるよう、魅力ある掲示を工夫しています。例えば10月は、ハロウィーンに関わる図書を特集し、楽しさと心温まる展示を行っています。

市図書館は、今後も子育て支援といった地域の施策や課題、豊かな文化創造のため、利用者の皆さんの目線に立ち、柔軟でクリエーティブな発想で図書館運営に努めていきます。

ぜひ、市図書館に来館いただき、「ほっとできる」ひとときをお楽しみください。